

がん検診を受けましょう

定期検診を受けて早期発見・早期治療を！

健康推進課（金屋庁舎）
清水行政局住民福祉室

がんは、日本人の2人に1人が生涯のうちにかかるといわれるほど、誰もがかかる恐れのある身近な病気です。和歌山県においても「がん」は昭和54年（1979年）から現在まで死亡原因の1位という状況が続いています。

特に、肺がん・大腸がん・胃がんは、がんによる死亡原因の上位に位置しています。また、乳がんは女性におけるがんによる死亡原因の上位に位置しているほか、子宮頸がんの罹患率は比較的多く近年増加傾向にあります。

自覚症状がないうちに検診へ

胃がん・肺がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がん検診は、「死亡率を減少させることが科学的に証明された」有効な

検診です。無症

状のうちにごん

検診を受け、がんを発見し、適切な治療を行う



ことが大切です。特に胃がんや乳がんは早期発見・早期治療で5年生存率が100%近くになるといわれています。



検診は定期的に

がんは発生してから一定の大きさになるまでは発見できませんし、検査では見つけにくいがんもありま

精密検査が必要と言われたら すみやかに受診！

「要精密検査IIがん」ではありません。せっかく受けた検診で

す。心配するよ

り、まずは精密

検査を受けられる医療機関を受



診し、必要な検査を必ず受けましょう。異常がなかったり、良性の病気が見つかったりすることも多くあります。

自覚症状があれば、がん検診を待たずに

医療機関を受診を

自覚症状の例

- 胃／痛み、不快感、食欲不振、食事がかえるなど
- 肺／血痰、長引く咳、胸痛、声のかれ、息切れなど
- 大腸／血便、腹痛、便の性状や回数の変化など
- 子宮／月経（生理）以外に出血がある、閉経したのに出血がある、月経が不規則など
- 乳／しこり、乳房のひきつれ、乳頭から血性の液が出る、乳頭の湿疹やただれなど

よりよい生活習慣の改善へ

食生活・運動・喫煙・飲酒・休養などの生活習慣を見直すことは、がんの予防にも必要です。日頃の生活習慣を見直し、定期的に検診を受けることをお勧めします。

乳幼児を子育て中の皆さまへ 子育て支援センターは 皆さまの子育てを応援します！

母と子の健康づくりと運動協議会有田支部が実施する「ベビーマッサージ＆ママ・ヨーガ」のお誘いです。

- 日時／9月6日（金）10時～11時30分（9時45分受け付け開始）
- 場所／子育て支援センター
- 講師／NPO法人日本女性生涯支援協会認定 ベビーヒーリングタッチ・ヨーガインストラクター喜多典子さん
- 対象／親子（子どもは2カ月～1歳程度）
- 定員／20組（先着順） ●参加費／無料
- ※事前に子育て支援センターへの申し込みが必要（8月6日（火）受け付け開始）

	開設日時など	
子育て悩み事相談	月曜日（要予約）	8時30分～17時15分
子育て相談・ほっとルーム & お外遊び	火曜日～木曜日	9時～11時・13時30分～16時30分
あそびのひろば	●第1・第3金曜日／0～1歳半 ●第2・第4金曜日／1歳半～就学前 ※第5金曜日はお休みです	10時～11時30分（9時30分受け付け開始） 14時～15時（13時30分受け付け開始）
「たまてばこ」さんの絵本の読み聞かせ	奇数月の第1金曜日（午前の「あそびのひろば」）／0～1歳半 偶数月の第2金曜日（午前の「あそびのひろば」）／1歳半～就学前	
にこにこひろば（1歳半～）	●第4水曜日（8月28日）10時～11時 ※9時30分受け付け開始 ※受け付け後、10時まで自由遊び ●内容／水に浮かべて遊ぼう！（タオルや着替えを持ってきてね） ●場所／金屋文化保健センター	

●場所（にこにこひろば以外）／子育て支援センター（旧きび中央保育所）
☎090-7966-7697・52-5474（ファクス兼用）